

「消防団の力向上モデル事業」事業紹介

NO.	35	地方公共 団体名	狛江市	消防団名	狛江市消防団
担当課	総務部安心安全課		連絡先	Tel 03 - 3430 - 1111 (内 8210) E-mail shouboukr01@city.komae.lg.jp	
事業名	水害に備えた排水ポンプ車運用訓練の実施及び消防団活動の PR 事業				

事業詳細

○ 事業の目的・必要性

令和3年 12 月に消防団に配備した排水ポンプ車を活用した水害対策体制を確立するため、排水ポンプ運用訓練等を実施し、集中豪雨や大型台風などの水害被害に備える。

また、令和元年東日本台風等から、市の水害対策は市民にとって関係・関心が高い取組であることから、排水ポンプ車運用をはじめとした様々な消防団の取組の動画等を作成し、広く発信することで、市民の災害への意識向上、消防団のイメージアップ、ひいては団員の士気向上を図る。

○ 事業内容

1. 排水ポンプ車運用訓練の確立

(1) 排水ポンプ車用資機材搭載・搬出入・取扱訓練

→排水ポンプシステム、排水ホース、水中ポンプ等の車両への搭載・搬出・搬入及び基礎操作を習得した。

(2) 排水ポンプ車現地想定訓練・河川敷排水作業訓練

→令和元年東日本台風で実際に被災した箇所での現地想定訓練及び河川敷での排水作業訓練を実施した。

2. 消防団活動 PR 事業(動画・パンフレット作成)

→消防団活動を PR するための動画及びパンフレットを作成し、SNS (Youtube や LINE 等) を活用して情報発信した。



↑ 消防団 PR 動画 (LINE 原稿)



↑ 消防団 PR パンフレット

○ 目標達成状況

指標	単位	当初目標値	実績値	備考
訓練実施回数	回	4回	4回	
各段階での 設定時間の達成	分	各段階で設定	達成(※)	※成果報告書4頁参照
動画視聴回数	回	5,000回	3,609回	2月8日から2月28日までの視聴回数

○ 事業成果

1. 排水ポンプ車運用訓練の確立

→排水ポンプ車運用訓練を段階的に分け、十分に検証を行いながら進めたことで、排水ポンプ車運用の団員の習熟度は十分に向上した。

その効果は、最後に行った河川敷排水作業訓練において、設定した段階の全行程を50分で実行できたことから認められ、排水ポンプ車運用の体制確立ひいては、市の水害対応力の向上が図ることができた。

2. 消防団活動 PR 事業(動画・パンフレット作成)

→目標値 5,000 回の達成は 2/28 時点ではできていないが、市公式チャンネルの他動画に比べると、高い視聴回数を示しており、LINE 等の SNS を活用した発信は一定の効果があった。

また、内容についても、自治会・町会からパンフレットの提供依頼を受ける等、消防団のイメージアップ及び災害への意識啓発に貢献していることが認められる。

今後も、総合訓練や市民まつり等の機会において、PR 活動を継続して実施していく。

その他参考 情報

※URL の記載などをお願いします。

<https://www.city.komae.tokyo.jp/index.cfm/42,126581,328,2047.html>

